

平成25年行政事業レビューシート (外務省)									
事業名	中央アジア・コーカサス諸国との関係強化			担当部局庁	欧州局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	別紙参照			担当課室	中央アジア／コーカサス室		室長 七澤 淳		
会計区分	一般会計			政策・施策名	基本目標Ⅰ：地域別外交 具体的施策Ⅰ－４－４：中央アジア・コーカサス諸国との関係の強化				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	別紙参照			関係する計画、通知等	別紙参照				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	地政学的に重要な位置を占め、また、我が国資源外交の観点から重要な中央アジア・コーカサス諸国との関係を「中央アジア＋日本」対話の枠組み等を活用しつつ強化する。同時に、我が国と価値観を共有する欧米諸国や中央アジア地域に影響力を有する周辺諸国との協議を行って情報・認識の共有を図り、協力の可能性を探ることで、我が国の対中央アジア・コーカサス政策を強化する。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	我が国が提唱して2004年8月に立ち上げた「中央アジア＋日本」対話の枠組みで、外相会合、外相会合の準備を兼ねる高級実務者会合(日本側団長は欧州局審議官又は参事官、中央アジア諸国の団長は外務次官)、各分野における具体的な協力について協議する分野別協議(課長級)を実施する。この枠組みで、これまでに外相会合を4回、高級実務者会合を6回実施した(昨秋には東京で第4回外相会合を実施)。また、中央アジア・コーカサス各国との政務協議(日本側対応者は欧州局審議官又は参事官、先方対応者は外務次官)、並びに米・EU・ロシア・トルコ及び中国等との間で中央アジア・コーカサスに関する第三国協議を実施する。								
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 委託・請負 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ 交付 ☐ 貸付 ☐ その他								
予算額・執行額 (単位：百万円)			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算	9	21	20	18	17		
		補正予算	—	—	—	—			
		繰越し等	—	—	—	—			
	計		9	21	20	18	17		
	執行額		5	10	15				
執行率(%)		54.37	47.6	80					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標				単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	中央アジア・コーカサス諸国との関係が安定的に発展していることを示す参考指標として同諸国との平成21年度貿易額993億円(財務省統計に基づく)を100とした指数を記入した。			成果実績	億円	1,285	1,641	1,692	
				達成度	%	137.72	175.88	183.32	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標				単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	中央アジア・コーカサス諸国及び同地域に影響力を有する主要国・機関との個別協議を10回実施。これとは別に、平成24年11月、「中央アジア＋日本」第4回外相会合を開催し、その際に中央アジア各国と個別の外相会談を実施。また、平成25年3月に「中央アジア＋日本」第5回東京対話を実施した。			活動実績 (当初見込み)	会議等の開催数	9 (8)	12 (12)	14 (14)	— (14)
単位当たりコスト	(1,142,222円/人)			算出根拠	平成24年度予算額にて、平成24年度中に行ったバイ及びマルチ協議並びにセミナー等へ出席のため往来した参加者の延人数。				
平成25・26年度予算内訳	費目		25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	中央アジアとの対話・協力経費		14	13	中央アジアとの対話・協力関係費に関し、招へい費の航空賃単価の見直しによる減。				
	中央アジア地域関連シンポジウム開催経費		4	4					
計		18	17						

事業所管部局による点検						
	項 目			評 価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。			○	中央アジア・コーカサス地域の民主化及び市場経済化の一層の促進、現地に進出する日本企業等の支援に資する政府間協議等は国の役割。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。			○		
	明確な政策目的（成果目標）の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。			○		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。			○	出張等は複数社から航空賃の見積りを徴収し、セミナー等は競争入札を行い経費の無駄を省いている。	
	受益者との負担関係は妥当であるか。			○		
	単位当たりコストの水準は妥当か。			○		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。			○		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。			○		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。（理由を右に記載）			－		
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。			－	先方政府関係者との直接協議を通じて効率的に先方政府の政策を把握し、政策形成に役立てることができている。	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。			○		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。			○		
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。（役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載）			－		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	出張の際の航空賃は、引き続き、割引航空券等の使用を推奨していく。また、引き続き出張期間、出張者数を必要最小限にとどめ、複数案件を一度の出張の機会に行うなどして経費節約に努める。					
外部有識者の所見						
-						
行政事業レビュー推進チームの所見						
事業内容の改善	効果的・効率的な事業実施の観点から、事業内容の見直しを図る。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
縮減	中央アジアとの対話・協力関係費に関し、招へい費の航空賃単価の見直しによる減。					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	454,470	平成23年	442,460	平成24年	242

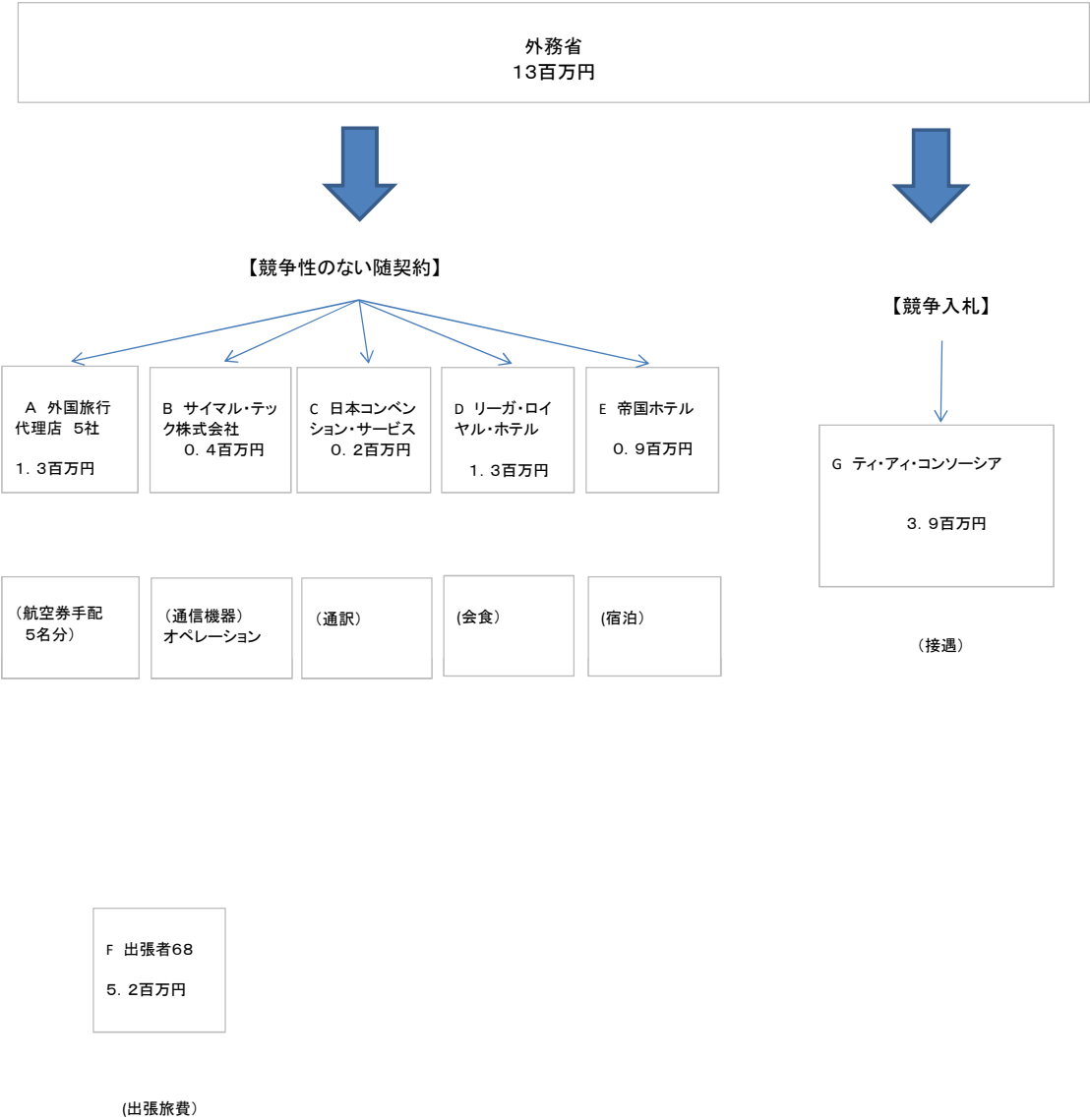
(別紙)

個別事業名	中央アジアとの対話・協力経費		担当部局庁	欧州局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成17年度開始		担当課室	中央アジア・コーカサス室		室長 七澤 淳	
会計区分	一般会計		政策・施策名	基本目標Ⅰ：地域別外交 具体的施策Ⅰ－４－４：中央アジア・コーカサス諸国との関係の強化			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第四条第二項及び七項		関係する計画、通知等				
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 委託・請負 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ 交付 ☐ 貸付 ☐ その他						
予算額・執行額 (単位：百万円)			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求
	予算 の 状 況	当初予算	9	12	16	14	13
		補正予算	—	—	—	—	
		繰越し等	—	—	—	—	
		計	9	12	16	14	13
	執行額		5	5	13		
	執行率 (%)		54.4	41.7	87.5		
平成25・26年度予算内訳 (単位：百万円)	費 目		25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由		
	職員旅費		8	8			
	諸謝金		0.5	0.5			
	文化人等招へい費		5	4			
	庁費		0.5	0.4			
	在外公館諸謝金		0.4	0.5			
	計		14	13			

個別事業名： 中央アジアとの対話・協力経費

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位：百万円)



個別事業名： 中央アジアとの対話・協力経費

費目・使途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)	A. 外国旅行代理店5社			E. 帝国ホテル		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	招へい費	航空賃	1.3	招へい費	宿泊費	0.9
	計		1.3	計		0.9
	B. サイマル・テック株式会社			F. 出張者6名		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	諸謝金	放送機器設置・運営	0.4	職員旅費	航空賃等	6.5
	計		0.6	計		5.2
	C. 日本コンベンション・サービス			G. ティ・アイ・コンソーシア		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	諸謝金	日露同時通訳	0.2	招へい費	接遇	3.9
	計		0.2	計		3.9
	D. リーガ・ロイヤル・ホテル			H.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	庁費	外務大臣主催昼食会	1.3			
	計		1.3	計		0

個別事業名： 中央アジアとの対話・協力経費

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	在タジキスタン大使館	外務大臣航空券手配	0.6	—	—
2	在キルギス大使館	外務大臣航空券手配	0.4	—	—
3	在ウズベキスタン大使館	外務大臣航空券手配	0.3	—	—
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	サイマルテック株式会社	放送機器設置・運営	0.4	随意契約	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	日本コンベンションサービス	日露同時通訳	0.2	随意契約	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

D.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	リーガロイヤルホテル	外務大臣主催昼食会ケータリング一式	1.3	随意契約	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

E.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	帝国ホテル	中央アジア各国外務大臣宿泊費	0.9	随意契約	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

F.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	出張者A	外国出張旅費	1.5	—	—
2	出張者B	外国出張旅費	0.4	—	—
3	出張者C	外国出張旅費	1.2	—	—
4	出張者D	外国出張旅費	0.8	—	—
5	出張者E	外国出張旅費	0.4	—	—
6	出張者F	外国出張旅費	0.9	—	—
7					
8					
10					

G.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ティ・アイ・コンソーシア	接遇	4	3	98.29%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

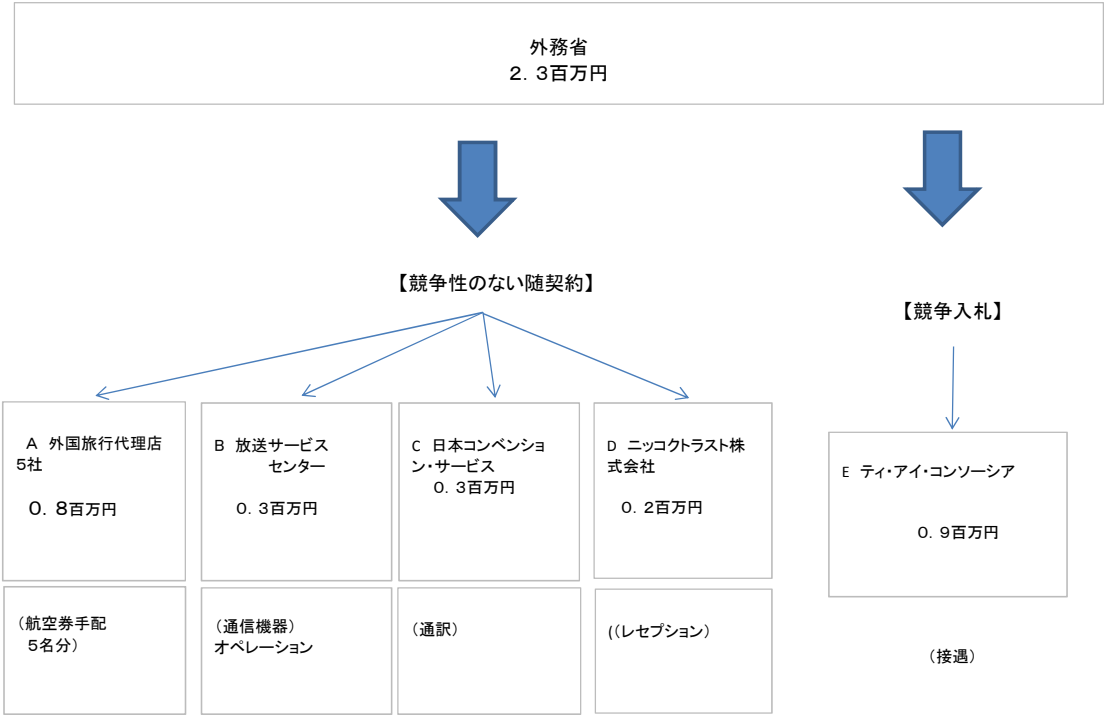
(別紙)

個別事業名	中央アジア地域関連シンポジウム開催経費		担当部局庁	欧州局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成17年度開始		担当課室	中央アジア・コーカサス室		室長 七澤 淳	
会計区分	一般会計		政策・施策名	基本目標Ⅰ：地域別外交 具体的施策Ⅰ－４－４：中央アジア・コーカサス諸国との関係の強化			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	外務省設置法第四条第二項及び七項		関係する計画、 通知等				
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 委託・請負 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ 交付 ☐ 貸付 ☐ その他						
予算額・ 執行額 (単位：百万円)			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求
	予算 の 状 況	当初予算	4	4	4	4	4
		補正予算	—	—	—	—	
		繰越し等	—	—	—	—	
		計	4	4	4	4	4
	執行額		1	2	3		
	執行率(%)		25.5	66.1	64.5		
平成25・26年度 予算内訳 (単位：百万円)	費目		25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由		
	諸謝金		1	1			
	委員等旅費		0.2	0.1			
	文化人等招へい費		2.1	2.2			
	庁費		0.3	0.3			
	計		4	4			

個別事業名： 中央アジア地域関連シンポジウム開催経費

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位：百万円)



個別事業名： 中央アジア地域関連シンポジウム開催経費

費目・使途 (「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と使途 の双方で実情が 分かるように記 載)	A. 外国旅行代理店5社			E. ティ・アイ・コンソーシア		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	招へい費	航空賃	1	招へい費	接遇	0.9
	計		1	計		0.9
	B. 放送サービスセンター			F.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	諸謝金	放送機材設置・運営	0.3			
	計		0.3	計		0
	C. 日本コンベンション・サービス			G.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	諸謝金	日露同時通訳	0.3			
	計		0.3	計		0
	D. ニッコクトラスト株式会社			H.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	庁費	レセプション	0.2			
	計		0.2	計		0

個別事業名： 中央アジア地域関連シンポジウム開催経費

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	在タジキスタン大使館	招へい者航空券手配	0.2	—	—
2	在ウズベキスタン大使館	招へい者航空券手配	0.2	—	—
3	在キルギス大使館	招へい者航空券手配	0.2	—	—
4	在カザフスタン大使館	招へい者航空券手配	0.1	—	—
5	在トルクメニスタン大使館	招へい者航空券手配	0.1	—	—
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	放送サービスセンター	放送機器設置・運営	0.3	随意契約	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	日本コンベンションサービス	日露同時通訳	0.3	随意契約	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

D.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	ニッコクトラスト株式会社	レセプション	0.2	随意契約	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

E.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ティ・アイ・コンソーシア	接遇	0.9	4	86.25%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					